

1面下段より

**答弁** 現在窓口、電話、往復はがき等で受け付けを行っており、メール等での予約が可能か、委託先の事業者と検討していきたい。

**質問** 市民から多くの要望があったロウ威尔スワークンについて、国が定期接種の方針を示した。事業を進めてほしいが、考えは。

自由民主党昭島市議員

**質問** 災害時のペット同伴避難場所について、混乱等を防ぐため、市主導で、企業、学校避難所運営委員会と連携し、確保しては。

**答弁** ペットの同伴避難について、獣医師会とも相談し、対応を調査研究したい。

**質問** 生活保護を受けている方が自立し、廃止に至った件数は。

**答弁** 就労等による自立により廃止になった件数は、平成28年度30件、29年度39件、30年度27件。

**質問** 住居表示の街区案内板について、老朽化で柱が腐食しているものがあるが、交換や修繕予定は。

**答弁** 昨年度末に点検を実施した。老朽化したものは撤去などを考えていきたい。

**質問** 拜島公園の西側の公衆トイレは老朽化し、利用者が少ない。プールと一緒に壊してほしいという要望があるが、考えは。

**答弁** プール解体後の跡地の用途により、今後の継続等を決めていきたい。

**質問** 運動施設管理費について、多くの人が利用する大神公園とくじら運動公園において、①軟式野球の防球ネットが老朽化しているが、対策は。②大神公園北

側の道路で逆走車がいたり、強風時にカラーコーンが倒れたりしているが、対策は。

**答弁** ①公園を含めた施設計画の中で、検討していきたい。②河川敷の工作物は国土交通省への届け出が必要となるが、どのような対応が可能か検討したい。

**質問** 台風等の災害対策として、①ブルーシートの備蓄状況は。②倒木被害を防ぐ為に、市内の樹木について、樹木医に点検を依頼する考えは。③停電時に活用できる発電機は便利で、3万円程度から買える。市民の購入に補助を行う考えは。

**答弁** ①現在、2千998枚備蓄している。②造園組合の協力を得ながら危険な樹木の伐採や、倒木の危険性を回避する強剪定を行っている。③補助については今のところ考えていない。

**質問** 市民交流センターについて、①公共施設等総合管理計画を踏まえ、多目的施設とする検討をしては。

**答弁** 建設するためには、防衛施設周辺整備の9条基金の積み立てがどのくらい必要なのか。

**答弁** ①施設の集約化・複合化を視野に入れて検討している。②2千mの施設で、約13億円の建設費を想定している。基金は今年度末で約6億円程度を見込むが、総額で9億円程度の積み立てを行い、整備に努めたい。

**質問** 生活保護について、サポートセンターの役割は。②生活保護の申請を行ったが、他の事業をすすめられ申請を拒否された方がいる。対応が適切では。③窓口には正規職員を配置すべき。

**答弁** ①生活困窮者の自立支援や生活相談などを行っている。②年金の収入額から思い込みで対応したことをお詫びする。状況をしっかり確認し対象かどうか適切に判断していきたい。③嘱託職員を雇用しているが、適正な体制と考えている。

**質問** 学校管理費について、小中学校で超過労働を行っている教職員が多い実態がある。①改善が必要との認識を持っているのか。②教職員数を増やしていくべき。

**答弁** ①余剰時数の削減や学校行事を見直すなどの対策を行っている。②有効な対策を考えており、国や都府県に増員を要望していきたい。

**質問** 基地対策費について、①オスプレイによる低周波音の健康被害が懸念される中、測定器を購入し、調査すべき。②横田基地で有害物質が漏れた事故に関して、配水場だけでなく、井戸も水質検査すべき。③市民から美堀町の国有地問題に関する様々な意見を聞く。担当の窓口はどこになるのか。

**答弁** ①国の責任において必要な対策を講じるよう、要請活動を行っている。②飲料に使う井戸については、保健所等が所有者に調査し、確認していると聞いている。③企画政策課が窓口として対応している。

**質問** 会計年度任用職員について、正規職員として採用する制度を設けるべき。

**答弁** 運営が厳しい原因を確認できていない状況のため、現在は検討していない。試験制度を設けている。

**無党派** 情報システムについて、①システム管理費の推移に対する分析は。②AI業務等で活用する考えは。

**答弁** ①予算全体の14%前後で推移しており、妥当と認識している。②他市を参考に、適合する業務の選別を行う方向で考えている。

**質問** 緊急一時保護施設運営について、施設の運営が厳しいと聞いたが、事業費について、早期完了に向けた継続できるように、補助金を増額する等の考えは。

**答弁** 地域住民の声も聞く中で、今後も努力したい。

**質問** 緊急性一時保護施設運営について、施設の運営が厳しいと聞いたが、事業費について、早期完了に向けた継続できるように、補助金を増額する等の考えは。

**答弁** 地域住民の声も聞く中で、今後も努力したい。

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

平成30年度各会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

一般会計

**賛成** 自由民主党昭島市議員 三田 俊司 議員

増による各種基金の取り崩しがあつたものの、公共施設整備等資金積立基金への積み立てなど、将来を見越した財政運営を行っている。今後も、さらなる歳入の確保と歳出の削減の推進を願ひ、本決算に賛成する。

**賛成** 公明党昭島市議員 渡辺 純也 議員

骨髄ドナー支援推進事業、スマートフォンを活用した子育てアプリの導入、オリジナル婚姻届・出生届の作成、路面下空洞調査の実施など、市民からの要望が数多く実現された決算である。今後も、財政健全化に努め、住み続けたい、笑顔あふれる、そして楽しいまち昭島の構築に向けての努力を願ひ、本決算に賛成する。

**反対** 日本共産党昭島市議員 佐藤 文子 議員

また、市民の生命と財産を守る自治体の長として、市長はオスプレイの横田基地配備に明確に反対すべき。地方自治の任務に照らし、実態把握をせず、生活保護申請を受け付けなかったことは人権侵害であり、窓口的対応の改善を強く求める。果、本決算に反対する。

**反対** 日本共産党昭島市議員 荒井 啓行 議員

介護保険の事業運営基金は増えており、基準月額保険料を値上げする必要はなかったことを指摘する。また国が負担すべき保険料のうち1.63%を、調整交付金減額分として65歳以上の被保険者が負担していることは、

介護保険特別会計

**賛成** 日本共産党昭島市議員 荒井 啓行 議員

除料を値上げする必要はなかったことを指摘する。また国が負担すべき保険料のうち1.63%を、調整交付金減額分として65歳以上の被保険者が負担していることは、

**反対** 日本共産党昭島市議員 荒井 啓行 議員

除料を値上げする必要はなかったことを指摘する。また国が負担すべき保険料のうち1.63%を、調整交付金減額分として65歳以上の被保険者が負担していることは、

3面下段へ続く

本会議において賛否の分かれたもの

○は賛成 ×は反対

| 件名                               | 名派議員数<br>( )内は含まれない<br>議長は含まれない |           |           |             |        |     | 採決の結果 |
|----------------------------------|---------------------------------|-----------|-----------|-------------|--------|-----|-------|
|                                  | 自由民主党昭島市議員団                     | 公明党昭島市議員団 | みらいネットワーク | 日本共産党昭島市議員団 | 令和昭島の会 | 無党派 |       |
| 平成30年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について        | ○                               | ○         | ○         | ×           | ○      | ○   | 認定    |
| 平成30年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について    | ○                               | ○         | ○         | ×           | ○      | ○   | 認定    |
| 平成30年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | ○                               | ○         | ○         | ×           | ○      | ○   | 認定    |